

①

たどりついたら岬のはずれ
赤い灯が点くぽつりとひとつ
いまでもあなたを待つてると
いとしいおまえの呼ぶ声が
俺の背中で潮風になる
夜の釧路は雨になるだろう

北の旅人

唄：石原裕次郎

作詞：山口洋子

作曲：弦哲也

②

ふるい酒場で噂をきいた
窓のむこうは木枯まじり
半年まえまで居たという
泣きぐせ酒ぐせ涙ぐせ
どこへいったか細い影
夜の函館霧がっらすぎる



石原裕次郎の代表曲「北の旅人」(1987年リリース)

③

空でちぎれるあの汽笛さえ
泣いて別れるさい果て港
いちどはこの手に抱きしめて
泣かせてやりたい思いきり
消えぬ面影たずねびと
夜の小樽は雪が肩に舞う